



【年間 400 棟のデザイン住宅を手がけるテクノロジーハウスメーカー(株)タツミプランニング】

工務店発！3つのサイズに対応した“可変式”戸建用宅配ボックスが誕生！
宅配ボックス「KeePo」 10月1日(月)に販売開始

高気密・高断熱の魔法びんハウスを中心に、年間 400 棟のデザイン住宅を手がける株式会社タツミプランニング(本社:神奈川県横浜市、代表取締役:米山 茂)は、当社初の試みとなる外販事業に参入し、荷物の大きさや個数によって形状を変えられる戸建用外壁埋め込み型宅配ボックス「KeePo」を2018年10月1日(月)より発売します。



KeePo



現在ネット通販や共働きの増加などにより、宅配ボックスの需要が高まっています。タツミプランニングでは工務店だからこそその知見を活かし、宅配される側の目線に立ち居住者のライフスタイルに適した宅配ボックスを開発しました。

戸建ての居住者にはファミリー層が多いことから、大きな荷物が入り、かつ複数の荷物が入る宅配ボックスのニーズがありました。この背景をうけ、このたび発売する「KeePo」は、戸建用宅配ボックスとして初となる可変モデルを採用し、中仕切りを取り外すことで、大中小 3 つのサイズに対応します。更に、2 つの荷室と建物外観の意匠性になじむ外蓋を採用することで、利便性とデザイン性を両立させた安心仕様の宅配ボックスとなっています。

当社は宅配ボックスが家のオプション機能ではなく「住宅設備」と捉えることで、家そのものの機能を上げ、再配達減少及び、より居住者の快適な暮らしを実現できると考えております。開発にあたっては、「住宅設備」として長く使い続けられる品質を追求し、ステンレス加工の専門企業とタッグを組み 1 年間の開発期間を経て完成させました。

タツミプランニングは今後も様々な社会問題の解決とすべての人の快適な生活の実現を目指してまいります。



■宅配ボックス「KeePo」商品特徴



3サイズ可変でみんなにやさしい

2つの荷室で、2か所からの受け取りが可能。仕切りを取り外せば、大きな荷物もラクラク受け取ることができます。再配達が減る工夫で、使うひとにも、届けるひとにも、地球にもやさしい宅配ボックスです。



大・中・小 3つの荷室

さらに中仕切りを折りたためば、大きな荷物を収納できます



シンプルロック

内扉内側の施錠ツマミを「LOCK」位置に回して内扉を閉めると鍵がかかります。印鑑も収納できます。



前入れ・前出し

家の中とはつながっていないため、建物への侵入の心配がなく安心です。また、住宅の気密性・断熱性も損ないません
(※設計・施工内容により異なります)

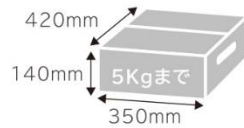


外扉つき

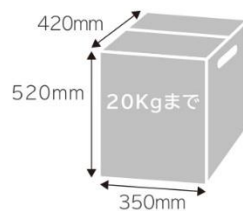
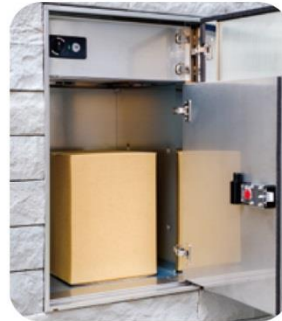
荷室を隠す防犯面はもちろん、建物外観に美しく馴染みます

受け取り可能な最大サイズ・重量

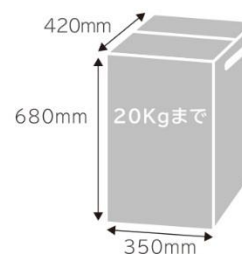
① 荷室・小(A)



② 荷室・大(B)



③ 可変仕切り (A+B)



■商品概要

【製品名称】 KeePo

【発売日】 2018年10月1日(木)

【発売地域】 全国

【サイズ】 幅440×奥行564×高さ704mm

【本体重量】 19.4Kg

【希望小売価格】 15万円(税別)

※購入は販売代理店経由となります

【カラー】 ※標準仕様はシルバー、オプションでマットブラック・ホワイトを選べます



<シルバー>

<マットブラック>

<ホワイト>



Tatsumi
PLANNING

■タツミプランニングについて

1991年創業。年間約400棟のデザイン住宅の企画・設計・施工、約300件のリフォームを手がけ、「環境エネルギー事業」を展開するテクノロジーハウスメーカーです。2015年より3年連続でグッドデザイン賞を受賞。自社の設計・デザイン精鋭チームが手がける、高気密・高断熱のテクノロジーハウス「魔法びんハウス」は、デザイン性だけではなく環境やコスト面を配慮しお客様のエコで快適な暮らしを実現します。2013年よりメガソーラー事業（産業用太陽光発電事業）をスタートし、エネルギーの効率利用にも力を入れています。2016年にRIZAPグループ企業となり、グループシナジーを活かして、さらなる企業価値の向上を目指しています。

社名 : 株式会社タツミプランニング
代表者 : 代表取締役 米山 茂
所在地 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-5
設立 : 1996年6月
資本金 : 50,000,000円
URL : <http://www.tatsumi-planning.co.jp/>
事業内容 : 住宅新築事業・リフォーム事業・環境エネルギー事業